



平成 19 年 8 月 3 日

各 位

会社名 株式会社メディビックグループ
代表者名 代表取締役社長 橋本 康弘
(コード番号2369:東証マザーズ)
問合せ先 専務取締役管理本部長 川井 隆史
(Tel: 03-5510-2407)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 6 月 21 日に公表いたしました平成 19 年 12 月期（平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日）の中間期及び通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 12 月期中間の業績予想の修正

(1) 連結中間業績予想(平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日)

| | 売 上 高 | 経常利益 | 当期純利益 |
|-------------------|-------|------|-------|
| 前 回 発 表 予 想 (A) | 485 | △526 | △528 |
| 今 回 修 正 予 想 (B) | 613 | △523 | △523 |
| 増 減 額 (B - A) | 128 | 3 | 5 |
| 増 減 率 (%) | 26.4 | — | — |

(単位：百万円、%)

(2) 単体中間業績予想(平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日)

| | 売 上 高 | 経常利益 | 当期純利益 |
|-------------------|-------|------|-------|
| 前 回 発 表 予 想 (A) | 105 | △50 | △188 |
| 今 回 修 正 予 想 (B) | 110 | △8 | △154 |
| 増 減 額 (B - A) | 4 | 41 | 33 |
| 増 減 率 (%) | 4.0 | — | — |

(単位：百万円、%)

2. 平成19年12月期通期の業績予想の修正

(1) 平成19年12月期通期 連結業績予想(平成19年1月1日～平成19年12月31日)

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 |
|-----------|-------|------|-------|
| 前回発表予想(A) | 934 | △618 | △668 |
| 今回修正予想(B) | 1,062 | △631 | △669 |
| 増減額(B-A) | 127 | △12 | △1 |
| 増減率(%) | 13.6 | — | — |

(単位：百万円、%)

(2) 平成19年12月期通期 単体業績予想(平成19年1月1日～平成19年12月31日)

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 |
|-----------|-----|------|-------|
| 前回発表予想(A) | 213 | △187 | △350 |
| 今回修正予想(B) | 224 | △138 | △299 |
| 増減額(B-A) | 11 | 49 | 51 |
| 増減率(%) | 5.3 | — | — |

(単位：百万円、%)

3. 修正の理由

中間の連結業績予想の売上高の上方修正理由につきましては、主な要因として、前回発表時以降に発生した、営業投資有価証券の売却によるものです。当該取引は、ほぼ簿価による売却となりますので、利益に与える影響は殆どありません。

これにより、中間期におきましては連結業績で前回予想に比べて、売上高は128百万円増の613百万円、経常利益は3百万円増の△523百万円、当期純利益は5百万円増の△523百万円となる見込みです。

一方、中間の単体業績予想におきましては、一部費用の発生が当中間期から第3四半期にずれ込んだ為、1(2)の通り、修正を行っております。

通期の連結業績予想につきましても、主に上記営業投資有価証券の売却等により、2.(1)の通り、修正を行っております。また、通期の単体業績予想につきましては、2.(2)の通り、修正を行っておりますが、こちらの修正の主な要因としては、グループ会社間取引によるものであり、連結決算上相殺消去されるため、連結決算での影響額はございません。

(※注) 本資料に記載している業績予想等につきましては、現時点で得られた情報に基づき算定しております。そのため実際の業績は今後様々な要因により本資料の見通しとは異なる結果となる可能性があります。

以上